

40th
HOKKEN

ほっけん通信

堀田建築有限会社 トータルホーム・サービスステーション TEL 0120-554-406



このほっけん通信は、ご縁があった方にお送りしている通信です。

へびのごとく
しなやかに・・・



みなさん、寒さきびしき折ですが、いかがお過ごしですか？
おかせなど、召されておられませんでしょうか。この季節、まずは
お互いに体に留意して参りましょう。

さて、今年最初のこのコーナーでは、私のお正月の動きをち
らっとご紹介させていただきます。私は毎年、初詣出には静岡市の浅間神社に
参ります。いつも電車で静岡駅や新静岡駅まで出まして、行きはそこからしずてつのバス
に参ります。そして最寄りのバス停にて下車し歩きます。今年は、たまたま来たバスが、西部循環線という
バスで、八千代町という停留所にて下車し、神社の参道商店街を歩きました。いやぁ毎年のことですが、すごい
人ですねえ・・・これぞ正月という雰囲気ですよ。赤鳥居をくぐり、境内へ。まあこれも毎年のことです
が、露天のお店のにおいにはかないません。(汗)とはいえ、毎年ながら、私はというと・・・定番のフラン
クフルトです。毎年買うお店の位置も決まっています。いやぁ私にとってはこの時に食べるこの味がたまり
ません！そしてお参りをすませて、帰りは徒歩で商店街を歩き、そして中
町からはお堀の回りを散策しながら行きます。

今年撮った写真です。お堀には色々な置物がありますが、家康公の散
歩道の印や、やじさんきたさんの銅像もあります。今、駿府公園は整備工
事の途中にあり、櫓を現在建造しておりました。そのあと寄った新静岡セ
ノバ。みなさんはもう立ち寄られたことはありますか？ 実は私、初めて入
りましたよお(恥・・・)出来てからだいぶ経ってしまいました。普段は仕事
中に車で前を素通りでしたが、初めて足を踏み入れました。以前のセン
ターの面影はなにもなく、真新しいお店が入り、活気づいていま
した。こうして私の初詣は終わり、しずてつ電車に乗り帰路となりま
した。今年は巳年。へびくんのようなスマートでしなやかな動きで
参りたいと思っています。どうぞ今年もほっけん通信をよろしく。



ホームアドバイザー
堀田の視点



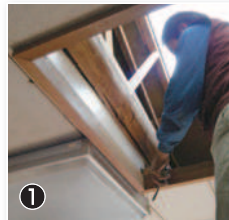
第4回 ～共に働く～

私は弊社の3代目になりますが、私はいわゆる大
工あがりの社長ではありません。私は大学卒業後、転々と職種を経験して、そののちにお声
がかかり、この世界に入りました。あれから20年。いろんな経験をさせて頂きながら、建
築士と宅建主任の資格を手にし、今に至っております。私は、自分が大工あがりではないというハンデは、なるべく
体で覚えるようにし、現場や人員の都合で、時より現場作業員として、出ております。写真は、昨年暮れにお世話に
なりました、静岡市のある現場での一コマです。この現場では、2階の小屋裏にある天窓からの光を、天井に効率よ
く太陽光を落とすための、通り道をつくるお仕事でした。3カ所ある天窓に道を作るお仕事に、大工さんと3日間通



完成写真

いました。内部足場を組み、2階天井裏と1階での材料切断のところを
 行き来して(写真①②)、完成しました。私ができることは、確かに大工に
 比べればひけを取るのはあたり前なのですが、それでも色々な道具を使
 い、大工と共に汗をして動くことは、とても大切な事だと、いつもそう思
 います。職人の気持ちがわかり、また自分の人としての力もわかります。
 これからも共に動くことを大切にしていきたいです。



やっと
味わえました!



昨年の初冬、
 三島市にある、いつもお世話に
 なっているO工務店様に勉強に
 行きました。このO工務店様は、
 今は若社長が継いでおられますが、なんと創業130年
 余りになる、実に歴史が長い工務店様です。もうかれこ
 れ私も10数年お世話になっておりますが、今回は、この
 若社長様と工務店のあり方や、地域とのかかわりなど、
 様々にお話しをして参りました。その帰り道、久しぶり
 に行ったので、『そうだ、三島大社へ行って、来年の運
 勢向上に、いっちょお参りしていこう。』と思い、大社へ
 行きました。ちょうど鳥居前の商店街に、以前から気にな
 っていた、三島コロケの看板が目に入り、ちょうど
 夕方少々小腹がすいていたので、立ち寄って買いま
 した。お店の方とお話しをしたら、テレビ番組の取材や
 芸能人などがきたりしていました。じゃがいもは北海道
 のメイクインという品種で、
 まぁうまいことうまいこ
 と・・・ホックホックの顔に
 なっていました。



「この竿が目印です!」って...?



たまたま先日、蒲原駅で電車を待っていたとこ
 ろ、プラットホームから空高くそびえる、あるもの
 を発見!ってちょっと大げさでした。実はそれは
 クレーン車のブームと呼ばれるものであります。
 私たち建築の仕事をしていると、このクレーンの
 ブーム(私たちの間では、さおと呼んでいます。)
 が、目に入ると「あそこで建て前やっているなあ。」
 とか「どこがやっているのかなあ」などと口に出ま
 す。また、どこかの建て前の応援に行ったり、な
 にかの用事で行く時も細かな地図がなくても、
 この「さお」がそびえているのが目に入れば、
 「あーあそこだよ。」と大抵わかるものです。仕事
 柄のくせですかね……。ついつい、用事がなく
 てもさおが気になりますね。



● 発信者のプロフィール

名 前 堀田 宜孝 (よしたか)
 誕生日 1968年 9月 7日
 資 格 ・二級建築士
 ・宅地建物取引主任者 ・二級施工管理技士
 ・三級福祉住環境コーディネーター



県 登 録 ・高齢者対応住宅相談員・耐震補強相談員
 ・地震被災建物応急判定士
 履 歴 ・介護保険住宅改修研修履歴登録(平成12年)

こちらも見ろネ!!
<http://hokken-home.com/>

